

令和 8 年 6 月市議会定例会

福祉保健部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

- | | | | | |
|---|--|-------|---|---|
| 1 | 令和 8 年 6 月福祉保健部補正予算（案）総括表 | | 1 | 頁 |
| 2 | 民生委員・児童委員活動費及び地区民生委員児童委員協議会活動費補助金の増額について | | 2 | 頁 |
| 3 | ケアプランデータ連携システム活用促進地域づくり事業について | | 3 | 頁 |
| 4 | 高齢者インフルエンザ予防接種における高用量ワクチンの追加について | | 4 | 頁 |

1 令和8年6月 福祉保健部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
福祉保健部合計	42,949,717	87,405	43,037,122	
(款3)民生費	39,359,602	9,821	39,369,423	
(項1)社会福祉費	34,050,251	9,821	34,060,072	民生委員活動事業費 3,898 介護職員人材確保事業費 5,923
(款4)衛生費	3,590,115	77,584	3,667,699	
(項1)保健衛生費	3,526,019	77,584	3,603,603	予防接種費 77,584

【民生委員活動事業費】

2 民生委員・児童委員活動費及び地区民生委員児童委員協議会活動費補助金の増額について

[福祉政策課]

(1) 補正額 3, 8 9 8 千円

財源内訳	一般財源	3, 8 9 8 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

民生委員・児童委員活動費等に関する地方交付税算定基礎額の増額に伴い、民生委員・児童委員に対する活動費及び各地区・校下の民生委員児童委員協議会に対する活動費補助金を追加で交付するもの。

(3) 事業内容

ア 民生委員・児童委員活動費（費用弁償） 【1人あたり】

増額前の額	増額分	増額後の額
83, 500円	3, 800円	87, 300円

(補正額) 3, 800円×895人= 3, 401千円

イ 地区民生委員児童委員協議会活動費補助金 【1地区あたり】

増額前の額	増額分	増額後の額
70, 000円	7, 000円	77, 000円

(補正額) 7, 000円×71地区= 497千円

【介護職員人材確保事業費】

3 ケアプランデータ連携システム活用促進地域づくり事業について

[介護保険課]

(1) 補正額 5, 9 2 3 千円

財源内訳	県補助金	5, 9 2 3 千円
	(介護職員人材確保事業費補助金)	

(2) 事業目的

居宅介護支援事業所と介護サービス事業所間で、従来紙媒体でやり取りされてきたケアプランやサービス提供実績を、オンライン上で受け渡しが可能となる「ケアプランデータ連携システム」の活用促進を図るため、システムの導入を希望する介護事業所に対して支援を行うもの。これにより、介護事業所における事務経費の削減や業務の効率化等の効果が期待されるもの。

(3) 事業内容

ア 事業説明会の開催

システムの活用促進を図るため、市内の介護事業所を対象に、システムに関する説明会を開催する。

イ システム導入のための伴走支援

システム導入に意欲的な介護事業所（70事業所程度を想定）に対して、システムのセットアップや操作方法の指導など、導入完了までの支援や導入後の問い合わせ対応を行う。

【予防接種費】

4 高齢者インフルエンザ予防接種における高用量ワクチンの追加について

[保健所保健予防課]

(1) 補正額 77,584千円

財源内訳	一般財源	77,584千円
------	------	----------

(2) 事業目的

65歳以上等を対象とした高齢者インフルエンザ予防接種について、国において、75歳以上が接種できるワクチンとして、現行の標準量ワクチンより高い効果が見込まれる高用量ワクチンが追加されたことから、75歳以上は標準量ワクチンと高用量ワクチンを選択できることとし、予防接種を実施するもの。

(3) 事業内容

ア 接種委託単価及び自己負担額

		標準量ワクチン	高用量ワクチン(予定)
市民税非課税・ 生活保護受給世帯	接種委託単価	4,000円	8,000円
	自己負担額	0円	0円
市民税課税世帯	接種委託単価	2,300円	4,600円
	自己負担額	1,700円	3,400円

イ 対象経費

①ワクチン接種委託料（標準量ワクチンとの差額） 75,030千円

75歳以上の接種者数の半数が高用量ワクチンを選択すると見込む

②その他事務費等 2,554千円

ウ 開始時期

令和8年10月（予定）